

(株) 関工務店

vol.63

2025
冬号

ニュースレター

住まいのお役たち

お正月飾り

お正月飾りは、五穀豊穡や幸せをもたらす年神様をお迎えするために飾ります。門松の松竹梅やしめ縄の裏白、重ねた鏡餅など、一つ一つの飾りに長寿や繁栄、円満への願いが込められています。飾り付けは正月事始めの12月13日以降に行い、末広がりの28日やきりの良い30日がおすすめで。 「苦」を連想させる29日や「一夜飾り」になる31日は避けましょう。

片付けは「松の内」である1月7日ごろが一般的です。

玄関先にしめ縄を飾るのは、神社がしめ縄を張り巡らせているのと同じ意味で、神様を祀る神聖な場所に不浄なものを持ち込ませないためとされています。

快適な空間実現のために

無垢床おすすめ樹種

オーク：バランスの良い万能タイプ

オークは強度、耐久性、耐水性に優れ、様々なインテリアスタイルに合わせやすい万能タイプです。比較的硬い木材なので、傷つきにくく、長期間にわたって美しい状態を保ちやすいのが特徴です。色のバリエーションも豊富で、明るい色調から濃い色調まであります。また、価格も比較的幅広く、予算に合わせて選択できるのも魅力です。ただし、硬いため加工がやや難しく、施工費用が高くなる可能性も考慮する必要があります。

ウォールナット：高級感と重厚さを演出

ウォールナットは、深みのある濃い茶色の色合いと美しい木目が特徴で、高級感あふれる空間を演出したい場合に最適です。硬くて丈夫な木材なので、耐久性にも優れています。しかし、オークに比べて価格が高くなる傾向があり、メンテナンスもやや手間がかかります。

パイン：ナチュラルで明るい雰囲気

パインは柔らかな質感と明るい色合いが特徴で、ナチュラルで温かみのある空間を演出したい場合に最適です。比較的安価で入手しやすいのも魅力です。しかし、柔らかいため傷つきやすく、メンテナンスに気をを使う必要があります。節が多いことも特徴ですが、それがかえって味わい深い雰囲気を生み出すこともあります。小さなお子さんやペットがいる家庭では、傷が目立ちやすい点を考慮する必要があるかもしれません。

関工務店 善博のつぶやき



朝夕の冷え込みが一段と厳しくなり、本格的な冬の到来を感じる季節になりました。

今シーズンのインフルエンザは、例年より約2か月早く流行が始まり、過去10年間で「最大規模の流行」と言われています。

通常であればインフルエンザの流行は12月下旬から1月にかけて本格化するはずが、こんなに早く、ましてや急激な拡大で、学校でも学級閉鎖になっているところもたくさんあって猛威をふるっていますね。我が家は子供たちがすでにインフルエンザにかかり大変でした。

手洗い、換気、マスク着用、こまめな水分補給、基本対策が大事ですね。皆様も気を付けてください。



今月のナゾトレ

5匹の動物を檻にピッタリ入れろ



答え = ①②③

※答えは来月号で発表します！
先月号の答えは、「アメリカ (USA)」でした。



今月の現場レポ！

魚沼市地内 ○様邸

長期優良住宅による新築です

7月より着工し12月初旬に完成しました

お客様のこだわりがぎっしりと詰まったお家となり、

気密測定C値0.2を達成しました

環境配慮型住宅は2026年以降も標準仕様となりそう

で、省エネキャンペーンも継続事業となりました

た



関工務店は、雪国新潟の気候風土に耐える丈夫な住まいづくりをしています。



家を建てることは最終目的ではなく、あくまでもスタートと考え、建ててからも地域の皆様にご愛顧いただいております。



魚沼市堀之内地内 S様邸

季節の快適 使い捨てカイロで風邪予防・冷え対策



えのきとベーコンと豆苗の豆乳スープ

カイロは風邪の引き始めや手足・おなか・全身の冷え緩和と幅広く使えます。体調の崩れ、冷え、疲れ、だるさなどにカイロを使って体を養生することもできます。

寒気を感じた時には「首の後ろから肩甲骨の間」に貼るのがおすすめです。ツボをあためると血流が良くなり、体調の改善につながります。

冷たい飲食でおなかの冷えやすい方、もともと胃腸が弱い方は、おへそを中心にカイロで温める方法があります。体温が上がることで、おなかの冷えだけでなく、月経痛の緩和も期待できます。

全身の冷えが気になる時は、「おへそ周り」と「腰」を温めるのがポイントです。ここを温めることで全身の不調の緩和につながります。

改善したい症状のツボを温めることで血流が良くなり、全身ぽかぽかに。代謝や免疫力のアップも期待でき、体調維持にもつながります。寒い季節はカイロを多めに揃え、風邪予防や冷え対策に活用してみてください。

注意点は、就寝時にカイロを貼っていると低温やけどの恐れがあるので、寝ている間は使用しないようにしましょう。日中に使う場合も肌着や腹巻など布ごしに貼るようにして、低温やけどや熱さによる乾燥、かゆみを防ぎましょう。カイロを心臓の近くや頭部、わきの下に貼るとは、体の負担になるため避けましょう。



材料

えのき	60 g
塩	少々
バター	6 g
ベーコン	20 g
豆苗	15 g
水	150ml
顆粒コンソメ	小さじ2
豆乳（または牛乳）	200ml
（粗びき黒コショウ、クルトン 適量）	

作り方

下準備

えのき・・・石づきを切り落として長さを半分にし、手でほぐします。

ベーコン・・・適当な大きさに切ります。

豆苗・・・長さを1/3～1/2くらいに切ります。

①鍋を中火にかけてバター、えのきを入れて塩を振ります。えのきが茶色く焼き色がつき、香りが漂ってくるまでしっかり炒めます。

②ベーコンと豆苗を加えてさっと炒めます。

③水と顆粒コンソメを加えてひと煮たちさせます。

④豆乳（または牛乳）を加えて温めます。スープマグに盛り付け、お好みで粗びき黒コショウやクルトンを加えます。

新潟県魚沼市根小屋1337

今日を築いて明日をつくる

（株）関工務店

TEL:025-794-4161 FAX:025-794-5357



住まいのお悩みご相談ください。

関工務店 魚沼

検索